

マーケットの動き (2021年10月12日～10月15日)

先週の米国株式市場は前週末比で上昇しました。

公開されたインフレ指標の上昇ペース鈍化によって過度なインフレ懸念が後退したことや、米国大手銀行の四半期業績が好調であったこと、9月の米国小売売上高が市場予想を上回ったことなどが市場心理を好転させ、週後半にかけて買い戻しの勢いが強まりました。

欧州市場もおおむね米国に連動した推移となりました。

投資環境見通し (2021年10月)

外国株式相場は緩やかに上昇

米国：追加財政支出や連邦政府の債務上限問題、中国景気への懸念などが残る中、短期的には上値の重い展開が予想されます。しかし雇用環境の改善、部材供給制約の解消に向けた動きが確認されるにつれ、企業業績はさらに上方修正されるとみられることから、金融政策正常化に向けた動きを織り込みつつ、緩やかに上昇すると予想しています。

欧州：中国景気に対する懸念やドイツ連立政権協議の長期化などにより変動率が高まる場面も予想されますが、好調な欧州経済や世界貿易の拡大を背景に企業業績がさらに上向くと考えており、米国市場と同様に緩やかに上昇すると予想しています。

	10月15日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	4,471.37	1.82%	▲0.21%	7.22%	28.36%
NYダウ	35,294.76	1.58%	1.38%	3.70%	23.87%

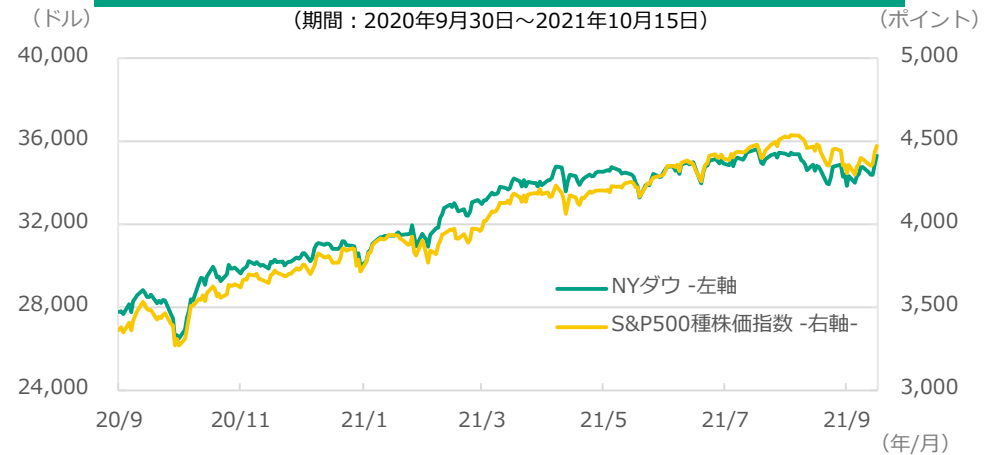
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

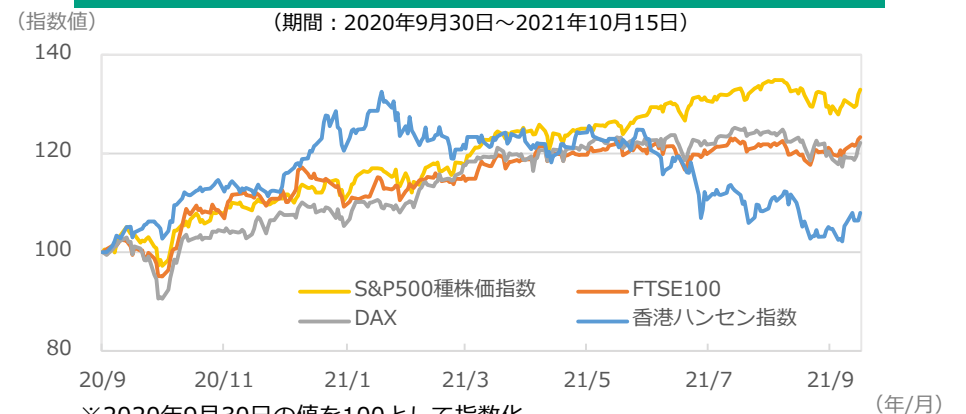
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202110_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2020年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成